



PRESS RELEASE

報道関係者各位

2018年11月19日

株式会社ナゴヤキャッスル

ホテルでペットボトルキャップ回収、1年間で25万個 再資源化、そして世界の子どもたち300人にワクチンを

株式会社ナゴヤキャッスルが運営する2つのホテル、ホテルナゴヤキャッスル（名古屋市西区樋の口町3-19、総支配人・二村等）とキャッスルプラザ（名古屋市中村区名駅4丁目3-25、総支配人・加藤吉克）では、環境と社会への貢献活動の一環として、ペットボトルキャップを回収しています。

この度、約1年間で回収した約25万個を、下記の日程で市内の回収事業者様に運び、ワクチンの寄付につなげます。

●ペットボトルキャップ贈呈の概要

日時：2018年11月21日（水）14:30～

場所：〔回収事業者〕

株式会社エコ・ポリス
名古屋市西区あし原町7番

TEL：052-501-7002

受領者：代表取締役 長田修明

寄贈者：株式会社ナゴヤキャッスル

ホテルナゴヤキャッスル

総支配人 二村 等

キャッスルプラザ

総支配人 加藤吉克

寄付先：認定NPO法人

世界の子どもにワクチンを 日本委員会（JCV）

会長 細川佳代子

内容：ペットボトルキャップ

計 258,473 個 (601.1kg)

⇒ワクチンの寄付 300 人分

※キャップ 860 個(2kg) = ポリオワクチン 1 人分相当

⇒再資源化による CO2 削減量 1,893kg

※キャップを焼却した場合の CO2 量 430 個 = 3,150g



昨年の贈呈の様子

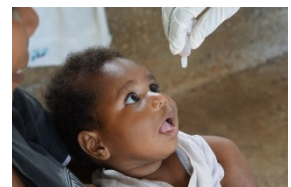
9年間に回収したキャップ累計数：2,388,270 個

■キャップのワクチンへの寄付の流れ

ホテルで集めたキャップは回収事業者引き渡され、回収事業者でリサイクル素材に再資源化されます。

再資源化で得た売却益が「認定NPO法人世界の子どもにワクチンを 日本委員会」に寄付され、ユニセフと連携し途上国の子どもたちにワクチンが送られます。

※ワクチンがないために1日4,000人の子どもが命を落としています。



©JCV

@JCV

<報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社ナゴヤキャッスル 経営企画室 広報グループ

TEL：052-521-2121(代表) FAX：052-528-1085 E-mail：koho@castle.co.jp